

※ミドル・ミドルファースト・マスターズの1周先導は走行時間が短いことから撤廃。反面、レッツ125/250は各枠で1周の先導を導入

	ピレリ受付テント	2F セミナールーム	サーキット走行	レッスン会場
7	7:10 受付 基本マスター ミドル ミドルファースト マスターズ	まず最初に受付を済ませて下さい。参加申込書原紙・車両チェックシートをご持参下さい。識別シールなどをお渡しします。		
8	8:00 フリーイング (上記クラス) 8:30 ラジオ体操	スケジュール確認や旗の意味、走行時の諸注意を説明します。 柔 皆様の心と身体の緊張をほぐす体操です。参加推奨!		
9	9:00 受付 レッツ125/250 9:20 タワー2Fにて レッツ125/250 フリーイング	基本マスター 走行説明 ミドル マスターズ ミドルファースト ミドルファースト	基本マスター 走行説明 ミドル マスターズ ミドルファースト ミドルファースト	走行10分
10	9:50 受付 やさしいバイクレッスン ピレリタイヤセミナー piccolo	9:50 基本マスター 走行説明 ミドル マスターズ ミドルファースト ミドルファースト ミーティング レッツ125/250	基本マスター 走行説明 ミドル マスターズ ミドルファースト ミドルファースト レッツ125/250	走行10分
11	11:00 受付 スポーツツーリング 11:20 走行説明 スポーツツーリング	11:20 基本マスター 走行説明 ミドル マスターズ ミドルファースト ミドルファースト 12:30 基本マスター 走行説明 12:50 ピレリ質問コーナー スポーツツーリング 基本マスター	基本マスター 走行説明 ミドル マスターズ ミドルファースト ミドルファースト スポーツツーリング 基本マスター	走行15分 走行10分 走行15分
12	ランチ			
13	13:30	13:10 やさしいバイク レッスン ミーティング	13:50 記念撮影 ミドル マスターズ ミドルファースト ミドルファースト ミドル マスターズ	走行15分 走行10分
14	14:00 アンケート回収			
15				
16		16:05 やさしい バイクレッスン 修了証 授与	16:50 やさしいバイク レッスン 体験走行	走行15分 走行10分

《 2025 FTDの標準タイムスケジュール(予定) & 新設クラスの概要 》

※2025 FTDは参加費用を改訂しています。詳細は開催2カ月前に公表される参加申込用紙をご確認下さい。キャンセルポリシーについてはエントリーリスト記入面(仮スケジュール掲載面)をご確認願います

《 2025 標準タイムスケジュールの概要 》

背景：昨年来のアンケートに基づいていくつかのご要望にお応えし、より安全性を高めることを目指した編成です

- ミドル/ミドルファースト/マスターズの1回目の走行は常時先導の慣熟走行(追越禁止)とします
- 上記クラスの2回目以降の走行には、従来行っていた最初の1周の先導走行を行いません
- 上記クラスの走行枠は慣熟走行を含め5回を用意しました
- 20分走行枠は廃し、最長で15分の走行枠とします
- レッツ125/250は3回とも、最初の1周は先導走行を導入します

《新設クラス：“基本マスター”クラス》

背景：複数の方々からお寄せいただいた「初めてのサーキット走行でどう走っていいかわからない」、「先導者が常時伴走するレッスン的なクラスが欲しい」というリクエストにお応えしました

内容：常時先導でサーキットの基本的な走行ラインを学習するクラスです

- インストラクター3~4名が走行中は常時先導しオーソドックスなサーキットの基本走行ラインをトレースしお手本を示します
- 短時間の座学を走行の合間に導入し、次の走行でのポイントを簡単にレクチャーしながら進行します

対象例：

- スポーツ走行は初めての方
- スポーツツーリングやレッスンからステップアップされた方
- 今までミドルで走っていたが、基本を学び直したい方

定員：各会場とも20名

参加料：ミドル/ミドルファースト/マスターズと同じ

模範走行ライン マスタースクール 座学テキスト

現実：リーニングが深いほど加速できない。(=スロットルを開けられない)

要素：①WOTになる位置(=スロットル開度)
②リーニング
③リーンの長さ WOT=Wide Open Throttle =アクセル全開
④Fr. サスペンションの状態
⑤Rr. サスペンションの状態

コーナーリングの構成：減速 1次旋回 2次旋回 立上がり

減速中	Fr. 圧	Rr. 伸	加速時
1次旋回中	圧	伸	閉
2次旋回中	圧	伸	閉 or フル・スロットル
立上がり中	伸	伸	開

- 立上がり重視とは？
 - スロットル全開ポイントを手前にする。=レースではスロットル全開時間を少しでも長くすることだが、ライディングを楽しむ走行会においては「加速しながらコーナーを立上げる」を優先する。
- 2次旋回で確認するオートバイの旋回特性
 - 自分のオートバイは、アクセルオフの方が良く曲がるのか？パーシャルの方が良く曲がるのか？を知る。そうすれば2次旋回の時間が短くなり(=良く曲がるようになり)、コーナーから加速しながらの立ち上がり楽しく、しかも速くなる。
- 安定姿勢を作る1次旋回
 - レースで見えるような後輪が浮いたり外側へ流れたりする進入は、車両姿勢を乱し上記2項目をスポイルする。
- ブレーキは無理しない
 - ブレーキを遅らせる乗り方は恐怖心が残るだけ。進入速度を高めたい時はブレーキ入力を遅らせるのではなく、ブレーキ解除を早める方法で。

Dimension Design

《各クラスの推奨参加資格(従来と同様)》

- ミドル : 主にサーキット走行 2回以下の方向け
- ミドルファースト : サーキット走行 3回以上の中級者向け
- マスターズ : サーキット走行 経験豊富な方向け
- Let's125/250 : 125cc級 & 4st250cc級のみ(12インチ車OK、GP125不可)
- スポーツツーリング : 常時先導走行。追い越しは直線部のみOK
- やさしいバイクレッスン : 街乗りやツーリングをもっと安全・快適にしたいライダー向け。特設会場レッスン+サーキット体験走行